

[03_04]九州大学大型計算機センター広報 : 3(4)

<https://doi.org/10.15017/1467969>

出版情報 : 九州大学大型計算機センター広報. 3 (4), pp.1-56, 1970-08-26. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :

- 注) 1 …名とつくものはファイル名を除いてすべて8文字以内の英数字列(頭文字は英字)
- 2 EXQTNAME=ステップ名 \$RUNが2コ以上続く時異った名前をつけてください。
- 3 LP = m このジョブステップのLP枚数をm枚で打ち切ります。
- 4 TIME=m' このジョブステップをm'秒で打ち切ります。(FORTRANのみ)
- 5 CORE=m''k 実行時のプログラムの大きさを指定してください。
指定がない時にはCORE=32kとなる。

利用者の声

本センターで営業を開始して早くも3ヶ月を経過しました。その間仮設センターとの利用方法の違い等が生じ、利用者の中にも混乱された方も多いかと思います。質問、苦情などを計算受付の窓やプログラム相談室にお寄せになった方もあったようです。またセンターの投書箱や利用者の声欄への投稿もありました。次にお寄せいただいた質問、苦情とともにセンターの回答を掲載いたします。

1 カードデッキ保管棚について

九大外の利用者の中から、カードをかついで、九大まで往復するのが大変なため、保管棚の使用期限を3ヶ月位に延長してもらいたい。また出来れば、連絡所単位で共同使用できるような保管棚を滞在者控室に備えてもらいたいとの希望が西利協あてに出ています。15日ごとに申請書を出し直せばよいということは十分ご承知の上でのご希望のようです。(西利協事務局 大槻説乎)

◎ 一般利用者に対するカードデッキ保管棚としては、すでに2階オープンパンチ室の横に仮設していますが、出張利用者には別に滞在者控室に棚を設置することを計画し、使用期限は3ヶ月以上とするよう準備を進めています。なおデータは、私用ボリュームで、プログラムは、共用ボリューム、私用ファイルでセンターに登録しておかれると便利です。(共同利用掛)

2 ラインプリンタの仕分情報について

現在は右図のような仕分情報が出力されているが更に次のような工夫を加えてほしい。

出力結果は、返却箱に2つ折りにして置かれているが、折りたたみかたによって受付番号が見えたり、課題番号が見えたりまちまちである。

0 1 3 0 0 2
7001B00999

利用者としては、その両方を一度に知ることができれば都合がよい。

また可能ならばジョブ種別、計算終了時刻も明示してもらえば自分のジョブの出来上り時間を予測

できるのではないかと思う。

(福岡女子大学 国宗 真)

- ◎ センター側では、モニターの改造にともない、計算センタールーチンの改造を計画しています。仕様を検討する際の参考となりますので、利用者のご意見、ご希望を係までお寄せ下さい。

(研究開発部)

3 オープンパンチ室に対する希望

オープンパンチ室において修正穿孔を行なう場合、LPシート、カードデッキを払って作業を行なうためにかなりのスペースを必要とする。オープンパンチ室はかなり窮屈ではあるができれば、小さなサイドデスクを設置してほしい。また、インタプリタがオープンパンチ室におかれていることは利用者にとって有難いが、一方ではクロズドパンチに複製を依頼したデッキも利用者が各自で行なわなければならない。翻訳印字に多くの時間をさかなければならない。また、インタプリタが1台であることから使用回数が制限されてしまうため何とか改善してほしい。

(福岡女子大学 国宗 真)

- ◎ オープンパンチ室(58 m²)にはカード穿孔機11台、電動タイプ4台、インタプリタ1台と作業用の表卓子が設置されています。サイドデスクを設置できるかどうかは場所的な問題があり今後検討してゆきたいと考えています。

仮センターの時はクロズドパンチ室に置いていたインタプリタをオープンパンチ室に回しました。これは利用者の方に気軽に利用していただくためです。センターには現在インタプリタが1台しかありませんので、クロズドパンチでの翻訳印字(郵送の依頼分)の作業も一般の利用者と同様にオープンパンチの申し込みを行なっている現状です。センターでは予算要求を行なって設置できるよう極力努めておりますが、当分の間互いにゆずりあって使用していただくようお願いいたします。なお、オープンパンチ室の夜間使用について無記名の投書がありました。検討の結果8月1日よりオープンパンチ室、デバッグ室の使用を20:00まで延長いたします。利用希望の方は当日17:00までに穿孔受付掛まで申し込んで下さい。

(業務掛)

4 ジョブの処理状況表掲示と電話連絡について

センターより利用者への情報伝達が敏速に行なわれていないので、センター掲示板を十分活用してほしい。依頼したジョブが計算済か否かを電話で知りたいという声が相当あります。録音等で実現できないでしょうか。

(西利協事務局 大槻説乎)

◎ ジョブ処理状況の問合わせについては

センター第1受付(TEL 092-64-1101・5340)で行なっています。なお、問合わせに関する専用電話(留守電話)の設備については、目下機器を検討中です。次に、2階ロビーに毎日の処理状況(受付件数および処理件数)を掲示することにしました。また情報伝達敏速化のために2階の掲示板にセンターから利用者に対する連絡事項などを掲示しますので、ご利用下さい。

(共同利用掛)

5 出張利用者の計算処理の便宜について

広報VOL2No.4(1969-12)で与えられましたセンター滞在利用者のデバックランの優先権(Aジョブ5回、Bジョブ3回、Cジョブ1回以内1日)が6月20日発行のセンターニュースで取り消されました。残念なことにこのニュースが地方利用者に届くよりずっと前から優先処理が廃止されていたらしいのですが、このことは共同利用の原則の1つとしてかかげた遠隔地利用者の便宜を計るということに反するかなり重大な決定ではないでしょうか。実際旅費をもらっている間滞在しても、昨今の処理状況では1日に1件の計算が受けとれるかどうかというぐらいで、3日間手持ちぶさたで過した上、目的を果たさないで帰っていく場合もあるようです。是非早急にご検討の上、適切な処理をとって下さい。

(西利協事務局 大槻説乎)

◎ 出張利用のジョブの取り扱いについては、センターニュースでNo.2で優先処理しない旨、お知らせしましたが、ジョブ処理の実情を考慮し、第1回業務委員会で審議の結果、次のような優先処理の取扱いを行なうよう決定しました。

- (1) Aジョブはデバックラン制限なし。
- (2) B、Cジョブは1ランク上げて処理を行なう。
- (3) Bジョブのデバック回数は3件までとする。

出張利用者の方は5階第2受付においでください。なお、ご指摘のニュースが大変遅れてしまいましたこととお詫びいたします。今後このようなニュースはセンター掲示板、センターニュースにより早急にお知らせいたします。

(共同利用掛)

6 私用ファイルについて

地方利用者の中には、プログラムやデータをセンターに保管してもらって、計算依頼書とごく少量のカードを送るだけで計算結果を返送してもらいたいという希望が相当多いようです。私用ファイルに関する記事は速報No.5(44年12月23日発行)、センターニュースNo.2にあるということは知っていますが、地方の利用者の中には電子計算機を自分の大学に持たない者も相当ありますので、初心者講習会でパッチジョブを流すことが出来るようになったばかりで、その他の知識の全くない

人を想定して、上記の要求を満たす使い方を、広報の解説欄などで分かり易く説明してください。

(西利協事務局 大槻説乎)

- ◎ このことについて、速報№5, センターニュース№2等に掲載しましたが、説明が不十分であったこととお詫びします。他の利用者の方々からも、これについての多くの要望がありましたので、今回の広報の中に詳しく解説していますのでご利用ください。(広報編集室)

7 ジョブ処理について

センターのジョブ処理が早くなった事に感心しました。Bジョブが20分程度で計算が終わったので、1日数件出すことが出来ました。仮センター(薬院地区)時代にデバック出張して行なった時とかわらぬ能率でした。しかし、講習会が開かれた日には、その演習のためあとに回され、また保守日にあたれば翌日計算となるため処理が遅れることが残念です。1日の受付件数からみるとバランスは取れているようにみえますが、利用者からみれば、処理が早い場合と遅い場合の差があまりにも大きすぎるような印象を受けます。センター運営の立場からみても大切なことではないでしょうか。(福岡女子大 国宗 真)

- ◎ 現在、毎週火曜日の午前中にTSS実験、木曜日の午前中に定期保守を行なっております。この間、計算処理が出来ませんので、たまったジョブをより早く利用者に返すために火曜と木曜は21時まで夜間作業を行なっております。また、Aジョブ、Bジョブに関しては、その日のうちに処理することを基本方針としていますので、上記の外、ジョブが多く残った場合は、その都度21時まで、また状況によっては徹夜でジョブ処理の作業にあたっています。(業務掛)

8 クローズド・パンチについて

九大センターのクローズド・パンチは正確かつ迅速なので感謝しているが、次の2点について苦言を呈したい。

- (1) H型の穿孔を依頼したところEL型で穿孔されてきた。計算依頼前にたまたまこの誤りを発見したから、助かったが、ともすれば計算後に気がつくということになりかねない。穿孔受付窓口に、このことを申し出たところ「九大センターではH型の穿孔は受けつけない」との返事であったが、「利用の手引」には、このことは明記されていない。EL型・H型の問題は、全国共同利用センターであることを考慮すると、H型の穿孔を否定することは問題があると思うので検討してもらいたい。
- (2) カードデッキの複製を依頼した際、明らかに複製機の誤動作によると思われる複製ミスがあったので、穿孔受付に申し出たところ「カードの内容はユーザーが責任をもってほしい」というこ

とであったが、その後もひきつづき同じコラムに複製ミスが起り非常に迷惑をしている。このような場合、誤動作に関する情報提供をたんに受付窓口だけで処理するのではなく、積極的にユーザーに協力を求め直ちに誤動作の原因を究明し機械が常に正常な状態であるように努めてもらいたい。

（九州大学工学部 牛島 和夫）

◎ H型の穿孔については、センター内部の連絡不十分のため、穿孔受付の窓口で混乱したものと思います。この機会に改めてセンターの業務内容を職員各自が正しく把握するように努め、利用者の方々にご迷惑をおかけしないように心がけて行くつもりです。

現在、センターのクローズドパンチ室には、H型の穿孔機は設置しておりませんが、利用者からの申し込みがあれば、オープンパンチ室の穿孔機を用いて作業しております。H型と明記していただければ可能ですのでご利用ください。

カード複製はFACOM-Rにより行なっています。ご指摘のようにFACOM-Rの障害により、複製ミスがたびたび起り、利用者の方々にご迷惑をおかけしたことをお詫びします。

この障害については富士通側はさることながら、センター側でも調査を行ないましたがまだ根本的原因がつかめず、調査を続行しています。新規穿孔、複製後すぐに計算依頼されたものは、たとえ穿孔ミス、複製ミスがあっても利用者の責任であることが原則になっていますが、複製の場合ミスがありましたらただちにセンター穿孔受付ヘリストを添えて提出して下さい。

なお、ご指摘のFACOM-Rの操作および管理について再三の苦情に対しても、その都度回答について報告しなかったことを深くお詫びします。

今後このようなことのないよう関係者にあつては十分に心がけ障害処理については適確かつ敏速に対処するつもりで富士通にも厳重に申し渡しております。